

令和3年度第7回指定管理者審査委員会 議事録（要旨）

日 時 令和3年10月14日（木） 午後1時30分から午後3時10分まで
 場 所 日進市立図書館 2階 大会議室
 出席委員 亀倉正彦、平家勉、上田信子、伊藤三郎（敬称略）
 欠席委員 関千里
 事務局 石川達也（総合政策部長）、和田徹（同部調整監）、杉田武史（同部次長兼企画政策課長）、安彦直美（同課課長補佐）、山浦勝義（同課企画経営係長）、中根友樹（同課企画経営係主事）

説明の為に出席した者 市川秋広（学習教育部長）、與語隆弘（同部次長兼生涯学習課長）

傍 聴 不可（日進市情報公開条例第7条第6号に該当する事項を審議するため。）

議 題 (1) 上納池スポーツ公園の指定管理者の候補者の審査（第2次審査）について

発 言 者	内 容
	1 開会
	2 あいさつ
事務局	それでは、進行を委員長にお願いします。
委員長	会議の非公開の可否について諮る。
委員	（異議なし）
	3 議題 (1) 上納池スポーツ公園の指定管理者の候補者の審査（第2次審査）について
ハマダスポーツ企画株式会社	（事業提案書に基づきプレゼンテーション及び質疑応答）
	（主な質疑応答） 質問：アウトリーチ事業については、御社のノウハウや人材を生かして、日進市のスポーツ振興に寄与するという趣旨で実施しているものと思うが、実際に派遣する場合は、御社の社員として派遣して、収支予算書の自主事業収入とせず、無料でやっているという認識でよいか。 回答：実際には無料に近いが、交通費はもらっている。自社の社員として派遣している。 質問：それをきっかけにして地域貢献や上納池スポーツ公園の利用にもつなげるというものであり、いずれにしても市民のスポーツ振興のために、アウトリーチ事業をやっている趣旨という理解でよいか。 回答：その通りである。 質問：全体の稼働率がわからない。予算書やこれまでの実績を見た時に、施設の利用料収入と自主事業収入を比較すると自主事業収入が非常に多い。貸館の方の稼働率はどのくらいなのか。 回答：体育館のアリーナは70%程度となっている。テニスコートは95%前後であ

発 言 者	内 容
	<p>る。</p> <p>質問：これだけの高い稼働率で貸館がある状態で、空いた時間に自主事業をやっているということか。</p> <p>回答：どうしても稼働しにくい時間帯があるため、その空いた時間に教室を実施するようにしている。</p> <p>質問：職員配置について仕様書上、責任者が1名以上と副責任者を1名以上置き、常時どちらか1名以上を配置することになっているが、提案書を見るとエリア総括、総括、副責任者、業務員となっているが、配置表のとおりとなっているということか。</p> <p>回答：その通りである。エリア総括は豊田市と日進市を管轄しており、施設には責任者が常駐している。</p> <p>質問：エリア総括は1名、豊田市と日進市を管轄する。総括責任者と副責任者は計3名ということか。</p> <p>回答：エリア総括が1名、総括責任者が1名、副責任者が2名となっている。</p> <p>質問：業務員は5名プラス臨時で何名かで、合計10名以上にすると理解でいいか。</p> <p>回答：その通りである。</p> <p>質問：人件費の内訳を教えてください。</p> <p>回答：詳細は示せないが、運營業務責任者、副運營業務責任者については、正社員又は契約社員であり、従事員は現場の事務員のものとして、おおよそ1日6時間から7時間、週2、3日勤務で人数分という形で積算している。</p> <p>質問：テニスコートの修繕について、どのような部分を実施したか。</p> <p>回答：人工芝の部分的な張替えを2年に1回程度実施している。規模の大小はあるが、3年ぐらい前に全面張替えを行った。</p> <p>質問：公園の修繕はどのようなか。</p> <p>回答：遊具の修繕が多い。遊具の点検を委託している業者と連携を取りながら、劣化している消耗品等も必要があれば修繕している。</p> <p>質問：どのくらいの間隔で実施しているのか。</p> <p>回答：一つの物に対して何年と決まっているわけではないが、毎年点検で見つかったものや予防修繕をしている。点検については、年に2回から3回点検をしている。</p> <p>質問：遊具ではないが電柱が根元から折れることもあると聞いている。遊具について日常的に点検は実施しているのか。</p> <p>回答：日常点検は目視点検等を実施している。それに加えて、先ほど説明した点検を実施して、早期に修繕する箇所を発見できるように対応している。</p> <p>質問：公園の前の池については、修繕等を実施しているのか。</p> <p>回答：低木の剪定、除草作業などを実施している。</p> <p>質問：テニスコートの照明のLEDへの変更はいつ頃実施する予定か。</p> <p>回答：4月から5月頃に実施する予定となっている。</p>

発 言 者	内 容
	<p>質問：植栽の管理備品の機械については、予算計上して購入しているのか。</p> <p>回答：小型のものを自主事業等の収入から備品として購入していく予定。別の場所に置いてある大型機械もあるため、それらを一箇所に集めて、作業を実施している。</p> <p>質問：SDGs について取り組まれていることはあるか。</p> <p>回答：本施設で実施している取組としては、節水やごみの分別、省エネのための照明のLED化などがある。</p> <p>質問：決算関係で、販売員と表記があるが、何か物を販売しているのか。</p> <p>回答：例えば水泳に使用する帽子、ゴーグル、スイミングスーツなどを、販売の店舗ではなく、運営しているスポーツクラブやスイミングクラブで販売をしているものである。</p> <p>質問：公園の有効活用について、考えていることがあるか。</p> <p>回答：ノルディックウォーキングのやり方等についての催し、実績にも記載しているが、花いっぱい運動の協力などがある。また、今後芝生広場では、芝生の状態によっては、サッカーの練習やグラウンドゴルフなどができるのではという提案を考えている。</p> <p>質問：アウトリーチ事業について、今後はどのような見通しとなっているか。</p> <p>回答：10年以上前から取り組んでおり、各所から要望をもらっている。上納池スポーツ公園は小さい体育館であるため、そこに多くの人を集めることは限界がある。そのためにもここから出向いていくことを進めていく必要があるが、なぜそれがアウトリーチ事業になるかということ、運動をできる人は施設に来てもらっているが、運動を嫌いな人は来ていない。こちらから出向くことで運動の大切さを伝えたいということで、アウトリーチ事業に発展した。今後は運動の経験がある人のパーセンテージを上げていきたいと考えている。</p> <p>質問：高齢化に対して意義深い活動だと感じるが、そういうことか。</p> <p>回答：子どもにも3歳までにやっておかなければならない運動がたくさんあり、幼年で骨折をする事例もあることから、その防止にも効果があると考えている。</p> <p>質問：植栽管理に使用する小型草刈り機の購入の説明時に、余剰金という表現があったが、どのようなお金のことか。</p> <p>回答：現行の利用料収入、自主事業収入については、コロナ禍において厳しいものとなっている。来期についても、指定管理料だけではなく、利用料収入、自主事業収入を活用しながら、運営していく中で、自主事業の収益を活用して、備品の購入や施設に投資をするという考えを持っている。</p>
	<p>審査の後、答申を実施した。</p> <p>(閉会 午後3時10分)</p>